

過去、現在、未来をつなげて、
患者さんの生活を支援する。



なるためには

- 必要資格 / 作業療法士
- 主な進路 / 高校卒業→作業療法士の養成課程のある大学に進学→国家試験に合格し、作業療法士の資格を取得→病院に就職

池田歩未さん(1996年生まれ)

浜松海の星高校 出身

聖隸クリストファー大学 リハビリテーション学部卒業

浜北さくら台病院

浜松市浜北区四大地9-68
<https://www.sakuradai.or.jp/>

「作業療法士」という職業を知ったのは、高校時代にケガをしたのがきっかけです。私は理学療法を受けていたのですが、隣で楽しそうに作業療法を受けている患者さんを見て興味をもちました。それまでは、リハビリの仕事イコール理学療法士というイメージでしたが、詳しく調べるなかで作業療法士になりたいという思いが強くなつていきました」

「静岡で医療を学ぶなら聖隸」というイメージが昔から私のなかにあります。聖隸クリストファー大学の作業療法学科に進学しました。附属の病院があつて学ぶ環境が整つていますし、オープンキャンパスで感じた先生たちの雰囲気も決め手になりました。1、2年次は、生理学や解剖学、運動学など、医療の基礎を学びました。3、4年次からは施設への実習も始まり、実践的な学びが中心になります。患者さんとの関わり方、発達老年回復期など領域に合わせた評価について学びました。実習では、教科書どおりにいかないことも多く、患者さんの生活歴などをよく見たり、深く関わって全体像を捉えることの大切さを学びました」

—仕事について

「最初は、自分がやつている作業療法の意義について模索する日々が続きました。いまは、「何かをしたい」という患者さんの人生や生活をサポートすること」が意義のある作業療法だと思つようになりました」

—やりがい

「先生に診てもらつてよかつた」と言つてもらったときにやりがいを感じます。患者さんとの関係性を深めながらリハビリに取り組み、目標にしていたことを支援できたとき

は本当にうれしいです」

「リハビリを通して、その人らしい生活を支援する仕事だと思います。最初は患者さんとのあいさつから始まり、過去の話から人生的歩み、現在の状況、将来どんな自分になりたいのか、やりたいことなどを聞いています。全体像を捉えて評価を

おこない、患者さんのやりたいこと、問題になつていることが共有できたら、プランを考えたりリハビリをおこなつてきます。過去、現在、未来をつなげて支援できることが作業療法士の魅力ですね」

具体的にはどのようなリハビリを

おこなうのですか?

「それは患者さんによって本当にさまざまです。入浴や食事の練習をする人もいれば、シュミレーターで運動練習をする患者さんもいます。木工や園芸をおこなつたり、庭で畠仕事を一緒にすることもありますよ」

「ありがとうございます」と、笑顔で答えた。私は聖隸のPBL学習でグループディスカッションを繰り返し、自主的に疑問点を調べる姿勢が身につきました。高校時代はボランティアでもいいですし、部活でもいいので、いろいろな経験をして多くの人と関わりをもつてほしいです。そこで得た人生経験は、社会に出てからもきっと役立ちますよ」



—学生時代

「作業療法士を知ったのは、高校時代にケガをしたのがきっかけです。私は理学療法を受けていたのですが、隣で楽しそうに作業療法を受けている患者さんを見て興味をもちました。それまでは、リハビリの仕事イコール理学療法士というイメージでしたが、詳しく調べるなかで作業療法士になりたいと思うなかで、作業療法士になりたいという思いが強くなつていきました」

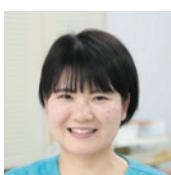
「大学時代について教えてください。」

「静岡で医療を学ぶなら聖隸」というイメージが昔から私のなかにあります。聖隸クリストファー大学の作業療法学科に進学しました。附属の病院があつて学ぶ環境が整つていますし、オープンキャンパスで感じた先生たちの雰囲気も決め手になりました。1、2年次は、生理学や解剖学、運動学など、医療の基礎を学びました。3、4年次からは施設への実習も始まり、実践的な学びが中心になります。患者さんとの関わり方、発達老年回復期など領域に合わせた評価について学びました。実習では、教科書どおりにいかないこともあります。入浴や食事の練習をする人もいれば、シュミレーターで運動練習をする患者さんもいます。木工や園芸をおこなつたり、庭で畠仕事を一緒にすることもありますよ」

—メッセージ

「国家試験に合格し、作業療法士の資格を取得することが第一歩です。進学先を選ぶときは、いかに実践的に現場で学べるか、経験を積める環境が整つているかを見てください。

私は聖隸のPBL学習でグループディスカッションを繰り返し、自主的に疑問点を調べる姿勢が身につきました。高校時代はボランティアでもいいですし、部活でもいいので、いろいろな経験をして多くの人と関わりをもつてほしいです。そこで得た人生経験は、社会に出てからもきっと役立ちますよ」



18歳 自身のケガをきっかけに、作業療法士に興味をもつ。

22歳 聖隸クリストファー大学に進学し、リハビリの基礎を実践的に学ぶ。

25歳 患者さんの全体像をしっかりと捉え、その人らしい生活を支援する。

高卒年

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



お客様にわかりやすく整備内容を伝える。
自動車整備士の経験をいかし、

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→自動車整備士課程のある短大に進学→2級自動車整備士資格取得→自動車販売店に自動車整備士として就職→経験を積み、テクニカルアドバイザー



平松千尋さん(1990年生まれ)

浜松大平台高校出身

愛知工科大学 工学部機械システム工学科卒業

浜松日産自動車株式会社

浜松市東区和田町597

<https://ni-hamamatsu.nissan-dealer.jp/>

「高校時代の思い出はバンド活動で
す。好きなことだったので、一生懸
命取り組んでいました。文化祭では
練習したハンドの成果を披露す
ることでき、学生時代にしかでき
ないことなのでやつていて本当に
よかったです。いまの仕事を
めざしたのは、中学時代にテレビで
F1のレースを見たことがきっかけ
です。自動車整備の仕事に憧れを
もつようになりました。愛知工科大
学自動車短期大学では自動車整備
士の専門的な知識や技術を学ぶこ
とができるため、進学を決心しまし
た。最初に愛知工科大学自動車短期
大学に入学し、編入学制度を利用し
て4年制の愛知工科大学へ3年次
編入学をしました」

「短大では整備士になるための基礎
を学びました。自動車の構造や工
エンジンの仕組みに関する知識また
自動車の点検や故障原因の検査、修
理などの技術も学ぶことができま
した。愛知工科大学自動車短期大学
に入学してよかったです。実
践に近い環境で整備の知識や技術
を学べたことです。店舗実習やイン
ターンなどで実際の整備現場に入
る機会もありましたし、おかげで就
職後も戸惑うことなく整備業務に
携わることができました」

「2級自動車整備士の資格を取得
し、大学卒業後、浜松日産自動車に
就職しました。3年間は自動車整備
士について
仕事について
いました」

「最初は不安を取り除いて、
気持ちよくご依頼いただけるよう
お客様にとって不安だと思いま
す。そういう不安を取り除いて、
いままで整備に進んでしまったことは、
お客様にとって伝えると理解し
ていただけるんです。よくわからな
いお客様のお客様にも、ご家庭に
おこなうとどうなるかなどの説明
をするとき、最初はよく理解でき
ない様子のお客様にも、ご家庭に
あるものに例えて伝えると理解し
ていただけるんです。よくわからな
いまま整備に進んでしまったことは、
お客様にとって不安だと思いま
す」

「来店されたお客様に、提案したも
のを受け入れてもらつたときが一
番のやりがいを感じます。「何故こ
の整備が必要なのか」「この整備を
おこなうとどうなるか」などの説明
をするとき、最初はよく理解でき
ない様子のお客様にも、ご家庭に
あるものに例えて伝えると理解し
ていただけるんです。よくわからな
いまま整備に進んでしまったことは、
お客様にとって伝えると理解し
ていただけるんです。よくわからな
いまま整備に進んでしまったことは、
お客様にとって不安だと思いま
す」

「車の故障原因や点検・整備内容を説
明するテクニカルアドバイザーと
して働いています。ただ車の故障原
因や整備内容を伝えるだけでは、専
門知識のないお客様には伝わりに
きいことも多いです。私たちが、難
しい話を噛み砕いて、お客様にもわ
かるように伝えることが求められ
ます。大学・短大時代に学んだ知識
や技術、自動車整備士として働いた
経験がとても役に立っています」

「—やりがい—
「来店されたお客様に、提案したも
のを受け入れてもらつたときが一
番のやりがいを感じます。「何故こ
の整備が必要なのか」「この整備を
おこなうとどうなるか」などの説明
をするとき、最初はよく理解でき
ない様子のお客様にも、ご家庭に
あるものに例えて伝えると理解し
ていただけるんです。よくわからな
いまま整備に進んでしまったことは、
お客様にとって不安だと思いま
す。そういう不安を取り除いて、
気持ちよくご依頼いただけるよう
お客様にとって伝えると理解し
ていただけるんです。よくわからな
いまま整備に進んでしまったことは、
お客様にとって不安だと思いま
す」

—学生時代

—メッセージ—

「資格が必須というわけではありませんが、車の構造などの知識やコミュニケーション能力は必要になってくると思います。あとは車が好きな気持ち。私は大好きな自動車業界に携わっているからこそ、毎日を楽しく過ごすことができると思います。高校時代は、明確にやりたいことがある人は、その目標に向かって全力で頑張ってください。まだ見つかっていない人は、いろんなことに挑戦してみてください。部活や友達と遊ぶことも大切です。ぜひ高校生活を楽しんでください!」



18歳 愛知工科大学自動車短期大学に入学。2級自動車整備士の資格を取得。
↓
20歳 愛知工科大学3年次に編入学する。卒業後、浜松日産自動車に就職。
↓
26歳 自動車整備士の経験をいかし、テクニカルアドバイザーとしてお客様への高品質なサービスを追求。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



みんなには人と違う視点をもってほしい。
それは今の自分にも言い聞かせていています。



望月達馬さん(1978年生まれ)

静岡北高校出身
愛知学泉大学 経営学部卒業

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→飲食店で修行を積む→独立して自身の飲食店をオープン

夜明け前

静岡市葵区鷹匠3-11-1
<http://yoakemaeburrito.com/>

—学生時代

「部活もやつていなかつたので、特に熱中していいたことはないですね。強いて言うなら音楽が好きで、ハンドコアをよく聴いていました。将来的のビジョンも特になかつたですね。高校卒業後は、愛知学泉大学に進学しました。兄貴が関東に行つたから、単純に自分は西だなど(笑)。とりあえず静岡の外に出たいという気持ちはありました。講義では、経営の基礎、経済の成り立ちなどを学びました。大学ではいろんな街の人、環境や価値観が違う人たちと出会うので、とても刺激を受けましたし、視野が広がったと思います」

—仕事について

「オーナーを務めるメキシコ料理店『夜明け前』をオープンするまでは、都内のメキシコ料理屋で8年間働きました。この期間が下積みですね。メキシコ料理に惹かれたきっかけは、先輩が作ってくれたトルティーヤに具材を乗せて巻いたブリトーという料理を食べたことです。『なんだ、このめっちゃくちゃおいしい食べ物は!』ってなつて。メキシコって日本と色彩感覚が違つて料理にも原色をバシバシ使うんですよ。料理だけでなく、音楽、アート、建築なども含めてメキシコという国自体に惹かれていました」

自身のお店をオープンしたのは? 「10年前に静岡に戻つてオープンしました。居酒屋や創作料理とは違つて、メキシコ料理というニッチな業界なので最初の1、2年は大変でした



「メキシコ料理つてタコスが有名だと思つんですけど、僕は自分が一番好きなブリトーを広めていきたいです。雰囲気はオーセンティックなものより、サンフランシスコとかにあるアメリカンナイズされたメキシコ料理の感じを意識しています。それに近づけるためベースで使う豆や米などの材料は海外から輸入しています」

—やりがい

「アメリカ人のお客様が多いので、本場の人々に『地元っぽい。おいしく!』と言つてもらったり、なかなか帰国できないお客様さんに『母国を思い出すよ!』と言つてもらえたときはうれしいですね」

—メッセージ

「飲食店の始め方は人それぞれです。「これが正解」なんものはありません。好きなお店で経験を積むのもありだし、海外に行つて誰からレシピを教えてもらうのもあります。僕の時代と違ってネットもあって情報にたくさんふれられるので、お店は誰でも始められます。もちろん、始めてからが大変なんですけどね。高校生のみなさんは、人と違う視点をもつてほしいです。世の中の主流からあえてズレるというか、人との違うことをやってみる。それは、自分の自分にも言い聞かせていますよ」

ありがとうございました。

18歳 高校卒業後、愛知学泉大学に進学。県外に出て多くの刺激を受ける。

32歳 8年間、都内のメキシコ料理店に勤務。独立し、「夜明け前」をオープン。

43歳 学生から大企業の社長まで、いろいろな人がプラットに集まる空間を作る。

貢献年



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>





好きなことを続けていれば、想像もできなかつた将来がある。

井上現子 さん(1990年生まれ)

浜松湖南高校 出身

神奈川大学 人間科学部卒業

株式会社ヤマハミュージックマニュファクチャリング

磐田市松之木島203

<https://www.yamaha.com/>

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→楽器製造をおこなう企業に入社→楽器の検査と調整をおこなう

ー 学生時代

「8歳から姉の影響でフルートを始めた。学生時代は部活漬けの毎日でした。高校生のときは、毎日仲間と一緒に練習したり大会で演奏したり、とにかく楽しかったですね。」

「大学ではもっと上を目指したいと思うから、全国で金賞を狙える大学で進学しました。」

「大学時代について教えてください。」

「部員は全部で140人ほどいて、オーディションで受かった人だけが大会メンバーに入れます。いい結果を残すことが当たり前の学校だったので、常に大きなプレッシャーがありました。社会に出てからも、部活で鍛えられたメンタルがいかされていると思います」

「ー 仕事について

「大学は地元を離れていたので、就職は地元でという気持ちと、これまでの経験をいかせる仕事に就きました。『やはり浜松といえばヤマハかな』と考えていたとき、大学の先生からヤマハ吹奏楽団の採用枠があると教えてもらい、一般採用試験に加えて演奏実技試験を受けて採用していただきました」

「ー 仕事内容を簡単に教えてください。」

「楽器を作る技術や知識はまったくなかったので、最初はドライバーなど工具の使い方やネジの締め方などを教えてもらいました。部品も細かく、手先を使うことばかりで最初は苦戦しました。いまは中級品のフルートの検査と高級品であるハ

ンドメイドフルートの調整作業を担当しています。検査は、キーが閉じたときに漏れしないか、キーがスムーズに動くか、ノイズがないか等を確認し、そのあと実際に吹いてみて問題がなければ出荷という流れです。高級品の調整は求められて

いる品質が高く、100分の1ミリ単位で隙間を埋めていく作業です」

「ー 心がけていることは?」

「自分も楽器を演奏していたので、演奏家目線で、手にしたときにうれしくなるような楽器を作りたいと思っています。品質基準を守ること

はもちろんですが、なるべく完璧に誠実に仕事を向き合っています。手にとったお客様をガッカリさせたくはないですからね」

「ー やりがい

「中学生くらいの子から『大事にします!』という手紙が職場に届いた時はすごくうれしかったですしこれで、『頑張ろう』と改めて思いました。ハンドメイドフルートを、著名なアーティストの方々から評価していた

だけることもやりがいにつながっています」



ー メッセージ

「私は入社して10年目ですが、いまも先輩に教わりながら日々勉強中です。楽器が演奏できる事に越すことはないですが、『お客様にいいものを届けたい』という思いがあれば、演奏できるかどうかは関係ないと思います。私は楽器が好きという気持ちで、学生時代から過ごしていましたが、楽器製造をしている自分は想像もしませんでした。みなさんも、いま好きなことがあるのであれば、それを絶対に続けてください。将来の自分にとって何かの力たりでつながると思います!」

「ー ありがとうございます!」



20歳 部活漬けの毎日を過ごす。オーストリアのウィーンでの演奏も経験。

22歳 ヤマハに入社。工具の使い方など、楽器製造の基礎を1から教わる。

32歳 お客様が手にしたときに、うれしくなるような楽器づくりに励む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



物流の力を使ってお客様の悩みを解決し、事業のサポートをおこなう。



大石鉄平さん(1998年生まれ)

浜松商業高校 出身

鈴与通関株式会社

静岡市清水区入船町11-1
http://tsukan.suzuyo.co.jp/

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→物流関係の企業に就職→IATAディプロマの基礎と危険物の検定を取得

――
「高校時代は中学の先輩との縁もあって静岡では珍しい軟式野球部に入っていました。チームメイトとの絆が生まれましたし、部活動はいい思い出ですね。あとは、文化祭や体育大会も思い出に残っていますし、楽しい青春時代を過ごしました。商業高校ということもあり資格取得にも力を入れ、簿記検定、電卓検定、ビジネス英語検定、ワード・エクセル検定など、いろいろな資格を取得しました」

――仕事について

「高校で学んだ知識や技術をいかして働きたい」と思い、求人票の中から事務職の募集をしている企業を探しました。そこで選んだのが鈴与通関です。地元の大企業で馴染みがあつたこともありますし両親のすすめもあって就職先を決めました」

最初に学んだことは?

「最初に電話のとり方など社会人としての基本的なマナーを学びました。そのあと私は飛行機で貨物を運ぶ国際物流の手配を任せられました。お客様から依頼をいただいて、商品名や数量、価格などの明細が記載された貨物の送り状であるインボイスという書類、発送先や商品などの情報を記載したエアウェイビルという伝票など、貨物を出荷する際に必要な書類を作成します。最初は専門用語が多くて、業務内容を覚えるのに苦労しました。業務を進めながら、研修で学んだ知識を現場で合致させていった感じです」

心がけていることは?

「お客様の立場に立って、俯瞰的に物事を考えることです。我々の利益だけを追い求めるのではなく、一緒にになって仕事を取り組む姿勢が大切だと思っています。お客様のニーズに応えつつ、適正な利益を出せるよう心がけています」

――
「やりがいを感じるのは、お客様の困りごとに最適解を提案できたり、ニーズに応えて感謝の言葉をいただけたとき。お客様との距離が近いので、『ありがとうございます』という言葉を直接いただけるのはうれしいですね」

――
「物流の力をを使ってお客様の悩みを解決し、事業のサポートをおこなう」



18歳 部活動や学校行事などに励み、楽しい青春時代を送る。

↓
19歳

高校卒業後、鈴与通関に就職。国際物流を任される。

↓
23歳

お客様の立場に立った提案を心がけ、困りごとの解決、事業サポートをおこなう。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



――学生時代

「高校時代は中学の先輩との縁もあって静岡では珍しい軟式野球部に入っていました。チームメイトとの絆が生まれましたし、部活動はいい思い出ですね。あとは、文化祭や体育大会も思い出に残っていますし、楽しい青春時代を過ごしました」

――

――メッセージ

「マストではありませんが、書類を作成するに必要なIATAディプロマの基礎と危険物の検定を入社後に取得しました。最初は専門用語が多くて大変ですが、頑張れば自分の知識になります。どんな仕事をでも一緒にやってもらせませんが、苦しい頑張ってくださいね。社会人になると、環境が変わって幅広い世代の人と一緒に働くことになります。高校時代は、同世代とでもいいのでたくさん交流し、コミュニケーション能力を身につけておいてください」

――
「ありがとうございます」



人に言わされた人生を過ごすのではなく、
自分の人生を生きてほしい。

YOUTH ユースフラッシュ FLASH

静岡出身の有名人インタビュー

浜松商業高校出身のポートレーサー、吉田彩乃さんを独占取材！

「中学生のとき、父にボートレースを見たのがポートレースとの出会いです。生のレーサーの姿を見て、かつこいいなあと憧れを抱いたことを覚えています。父からもボートレーサーになりたいと思つようになりました」

ポートレーサーになるには？

「日本唯一の養成機関である『ポートレーサー養成所』で1年間の訓練を受け、国家資格を取得する必要があります。養成所へ入所するには試験があるため、基礎学力やボート操縦や整備の技術、知識や体力、規律と礼節を身につけていきます。厳しい世界ですが、しっかりととした目的意識やポートレーサーになりたいという強い思いをもつことができれば、きっと夢は叶うと思いますよ」

活動内容

「レースは、6艇のボートでコースを3周して順位を競います。そこで勝利を収めることが私の仕事です。レース期間中は、エンジンやプロペラの調整をしたり心を整えたりしてレースに挑みます。レースのない日は、朝9時から練習を開始し、お昼休憩を挟んで午後の練習をおこないます。練習後は5時ごろに帰宅しジムで体幹トレーニングなどをおこなっています」

「中学生のとき、父にボートレース浜名湖へ連れていつてもらいました。生のレーサーの姿を見て、かつこいいなあと憧れを抱いたことを覚えています。父からもボートレーサーになりたいと思つようになりました」

ポートレーサーへ



「プロ選手として、いつも心がけていることはありますか？」

「いつどこで誰に見られているかわからないので、普段から部屋をキレイにしたり、規律正しい生活を送るようになります。成績が悪いときはやはり生活や心が乱れていることが多いですからね。技術と同じく精神面が結果を左右する競技なんですね」

挫折をどう乗り越えましたか？

「うまくいかないときは、やスランプに陥ったときは、心を無にするために神社へ行つてお祈りをしています。また、趣味の御朱印を集め気持ちはリセッタしたりもしています。レースには危険がともなうので、安全祈願をするなど、神社へ行くボートレーサーは多いですよ」

ポートレーザーの魅力

「自身の努力が、ダイレクトに結果へ結びつくことがポートレーサーの魅力です。一生懸命頑張れば、そのぶん順位が上がりますし、逆に頑張れなかつたときは順位が下がってしまいます。社会人になると、人生時代と違つて誰かと順位を競い合う場面が少なくなつてくると思

います。一方でポートレーサーは、毎日が運動会みたいで刺激的で楽しいですよ（笑）！」

メセージ

「自分の道は自分で決めることが大切だと思います。みなさんも、人に言わされた人生を過ぐすのではなく、自分で人生をしっかりと生きてください。もしやりたいことや目標が見つかっていない人は、いま自分が

「楽しい！」って思えることに挑戦してみてください。楽しく生きることが、きっといい人生につながると思います！」

ありがとうございました。

吉田彩乃さん 2000年生まれ
浜松商業高校 出身



15歳

父の影響でボートレースと出会い、憧れを抱く。

19歳

ポートレーザー養成所に入所し、訓練を受ける。

21歳

操縦技術だけでなく精神面も鍛え、日々の努力を結果へつなげる。



処方内容を確認し、薬を適正に届ける。

縁の下の力持ちとして検査結果や

なるためには

- 必要資格 / 薬剤師
- 主な進路 / 高校卒業→薬剤師の養成課程がある大学(6年制の薬学部)に進学→国家試験に合格して薬剤師資格を取得→病院に薬剤師として就職



志田優璃さん(1994年生まれ)

東海大学付属静岡翔洋高校出身
愛知学院大学 薬学部卒業

静岡市立清水病院

静岡市清水区宮加三 1231
<https://www.shimizuhospital.com/>

—学生時代

「薬剤師をめざしたのは、『医療職つてかっこいい』という漠然とした憧れからです。調剤薬局で薬をもらつときも、かっこいいなあと思つっていました。高校卒業後、愛知学院大学薬学部に進学しました」

大学時代について教えてください。

「1年目は物理・化学・生物などの基礎科目の授業が中心で、2年目からは薬学の授業が増えていきます。薬が体内のどの部分に作用してどのよう効いてくるのかなど、大学で

学んだ薬理学の知識は現場で直接いかされています。5年次には、調剤薬局と病院へ2ヶ月ずつ実習に行きました。病院実習では、医師・看護師・リハビリの方など、いろいろな職種の人と意見交換をしたり、チームでおこなう回診に参加したりしました。実習を終えて感じたのは、多職種の方と協力して医療に携わる病院のほうが自分を成長させることができるということ。国家試験に合格して薬剤師資格を取得し、大学卒業後は清水病院に就職しました」

「**ー仕事について**
「1年目は、先輩がついてくれて薬剤師としての一般的な業務から教わります。最初は、飲み薬の調剤・注射薬や点滴の監査などを任せられました。処方内容に疑義がないかの確認や、持参薬と病院で出した薬に相互作用がないかの確認など、安全に患者さんが服薬ができるかを確認しています」

「**ーやりがい**
「『食欲がない』とよく言っている抗がん剤の点滴をしている患者さんがいました。医師への処方提案が受け入れられ、後日その患者さんから『食欲が回復したよ』という声をいたいたときはうれしかったです。患者さんの声に耳を傾け、医師や看護師と連携し、よりよい医療を提供できるように勉強の日々です」



—メッセージ

「薬学部で6年間学び、国家試験に合格する必要があります。薬剤師になりたいところを教えあつたり、研究室のメンバーで残つて勉強したりして乗り越えました。同じ目標をもつた仲間の存在は心強かったです。落ち込んでも励まし合つたりで、そんな仲間をみなさんも見つけてくださいね!」

「**ー仕事内容を簡単に教えてください。**
「医薬品を適正に安全に使用していくのが仕事です。血液検査値の確認や薬剤の用法用量の確認など、みなさんの手に薬が渡るまでにいろいろな過程を経ています。また、入院患者さんの服薬指導の際に話を傾聴し、不安なことなどを聞き出し、医師・看護師と話し合ひ処方提案もおこなっていきます。自立つ仕事ではないですが、縁の下の力持ちとして仕事を取り組んでいます」

「**ー心がけていることは?**
「私たちよく見る疾患や処方内容でも、患者さんからすると大きな出来事。服薬指導をする際に、不安な点や困っている点がないかを聞き、少しでも不安を軽減できるよう

寄り添つた対応を心がけています」



18歳 薬剤師をめざし、愛知学院大学薬学部に進学。

24歳 実習を通して自分が成長できる環境は病院だと感じ、清水病院に就職。

27歳 患者さんが医薬品を適正に使用できるよう、縁の下の力持ちとして日々の仕事に取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>





**お客様が求めているものを
最大限に引き出してイラストで表現する。**

堀田竜矢 さん(1995年生まれ)
科学技術高校 出身
東京造形大学 造形学部絵画専攻領域卒業

株式会社アクアスター
東京都中央区築地2-11-24 第29興和ビル5F
<https://aqua-star.co.jp/>

<div style="position: absolute; top: 0; right: 0; width: 100px; height: 100px; background-color: lightlightlightlightlightlightlightlightlightlightlightlightlightlightlightlightlightgreen; display: flex; align-items: center; justify-content: center; color: white